

第3次安来市総合計画 基本計画（案）について

2025年8月25日

基本構想【10年】

メインターゲット：市民

- 【位置づけ】 安来市の将来の目標及び目的達成のために必要な施策大綱を示し、まちづくりの基本指針を明らかにするもの。
- 【作成方針】
- 市民にとってわかりやすく、手に取り、読みたくなる内容・表現
 - 市民が自分ごととしてまちの将来を考えたり、行動するきっかけとなるもの
 - 安来市のこれからの担う子ども・若者にきっかけを与えるもの

基本計画【5年】

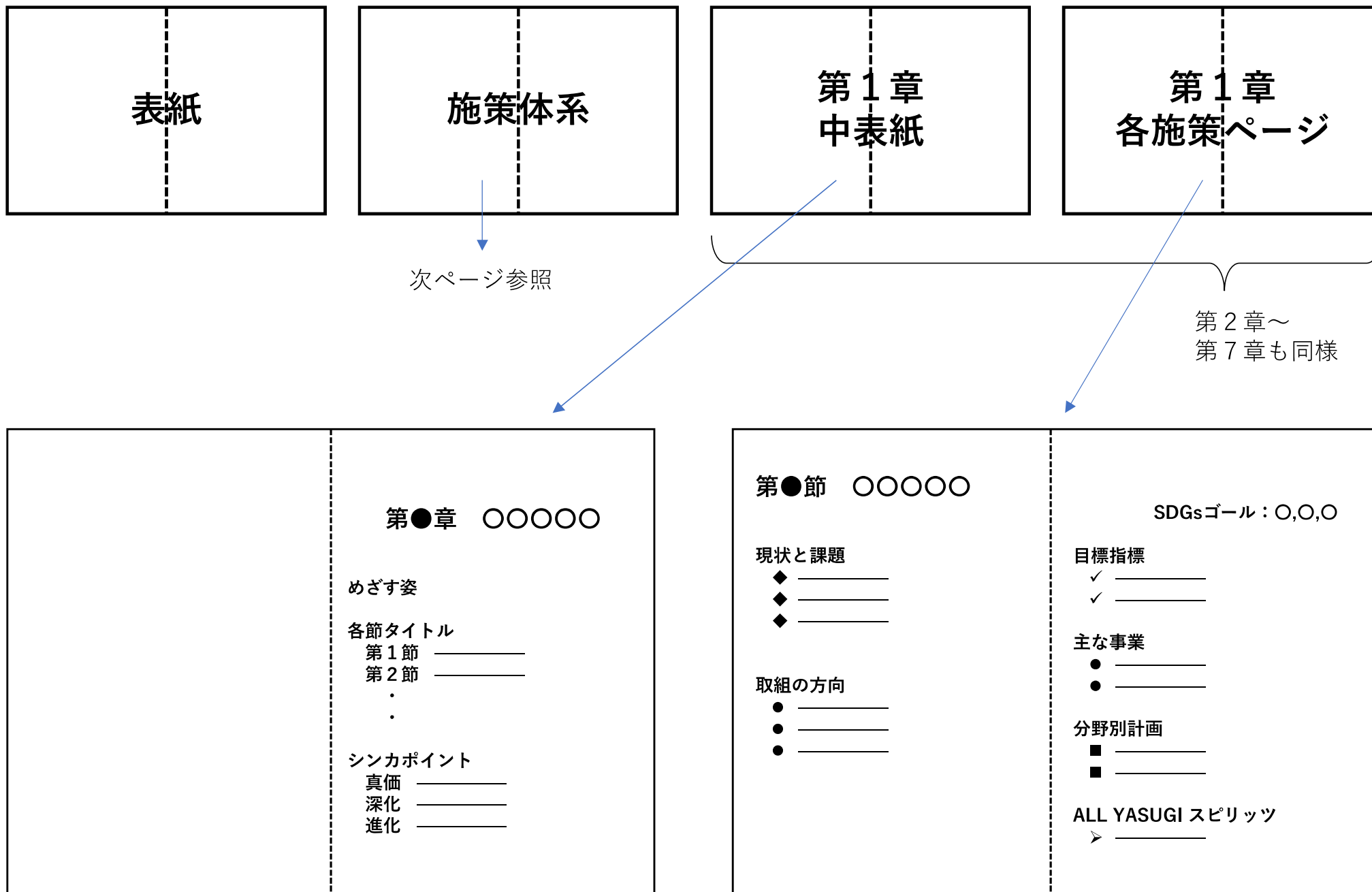
メインターゲット：行政（職員）

- 【位置づけ】 基本構想で定めた安来市の将来像を達成するために必要な施策・事業の基本的な考え方を示すもの。
- 【作成方針】
- 施策の目的を市民目線でわかりやすく整理する
 - 各分野の目指す状態（ゴール）を示し、実現に向けて必要な取組を描く
 - 協働のまちづくりや健全な行財政運営の視点を踏まえる

総合戦略【5年】

メインターゲット：行政（職員）

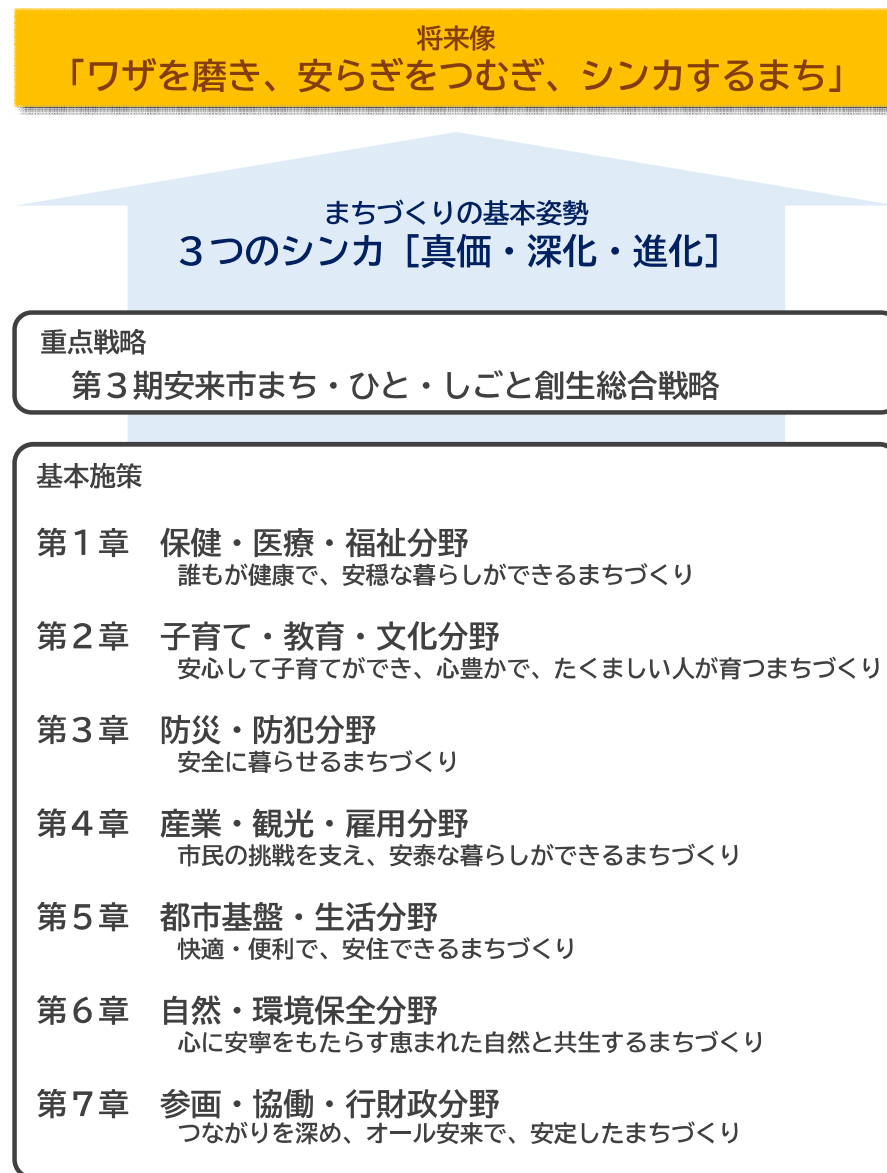
- 【位置づけ】 将来の人口動向を見据え、人口減少に立ち向かうための行動指針と必要な施策・事業を示すもの。
- 【作成方針】
- 国における地方創生の方針を踏まえ、安来市の方針を整理する
 - 人口減少対策、定住促進対策として戦略的に実施すべき取組を描く



現行計画



次期計画



現行計画

章	節
1 保険・医療・福祉分野	1 市民の健康づくりの推進
	2 地域福祉の充実
	3 高齢者福祉の充実
	4 障がい者福祉の充実
	5 社会保障の充実
2 子育て・教育・文化分野	1 結婚・出産・子育て支援の充実
	2 学校教育の充実
	3 生涯学習の推進
	4 青少年の健全育成
	5 スポーツ活動の推進
	6 文化・芸術活動の推進
	7 国際交流の推進
3 防災・防犯分野	1 消防・防災対策の充実
	2 交通安全・防犯の充実
	3 消費者対策の充実
4 産業・観光・雇用分野	1 農林水産業の振興
	2 商工業の振興
	3 観光の振興
5 都市基盤・生活分野	1 道路・交通網の充実
	2 住環境の整備
	3 公園・緑地の整備
	4 上・下水道の整備
	5 情報化社会の構築
6 自然・環境保全分野	1 自然環境の保全
	2 再生可能エネルギーの利用
	3 循環型社会の形成
7 参画・協働・行財政分野	1 参画・協働の推進
	2 地域コミュニティの育成
	3 人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進
	4 行政経営の推進



次期計画

章	節
1 保険・医療・福祉分野	1 市民の健康づくりの推進
	2 地域福祉の充実
	3 高齢者福祉の充実
	4 障がい者福祉の充実
	5 社会保障の充実
2 子育て・教育・文化分野	1 出産・子育て支援の充実
	2 学校教育の充実
	3 青少年の健全育成・生涯学習の推進
	4 スポーツ活動の推進
	5 文化・芸術活動の推進
3 防災・防犯分野	1 防災対策の充実
	2 消防体制の充実
	3 交通安全・防犯・消費者対策の充実
4 産業・観光・雇用分野	1 農林水産業の振興
	2 商工業の振興・雇用機会の充実
	3 観光の振興
5 都市基盤・生活分野	1 道路・交通網の充実
	2 住環境の整備
	3 上・下水道の整備
	4 DXの推進
6 自然・環境保全分野	1 自然環境の保全
	2 再生可能エネルギーの利用
	3 循環型社会の形成
7 参画・協働・行財政分野	1 参画・協働の推進
	2 地域コミュニティの育成
	3 人権尊重・男女共同参画の推進
	4 多文化共生・国際交流の推進
	5 行政経営の推進

第1章 保健・医療・福祉分野

《めざす姿》誰もが健康で、安穏な暮らしができるまちづくり

《シンカポイント》

真価	<p>●地域と協働による支え合い</p> <p>民生委員・児童委員を中心とした地域の見守り活動と、安来市健康推進会議による地域ぐるみの健康づくりの取組を大切にします。</p>
深化	<p>●包括的な支援体制の構築</p> <p>医療と介護の連携による地域包括ケアと重層的支援体制の構築により、高齢者や障がい者、生活困窮者など誰もが安来で安心して暮らせる支援ネットワークを築きます。</p>
進化	<p>●新技術の導入と高齢者の活躍推進</p> <p>遠隔診療の導入などにより、市民が安穏に暮らせる持続可能な医療提供体制を構築します。また、高齢者の特技を活かした活動や障がい者の就労継続の支援など、誰もが健康で活躍できる仕組みづくりに挑戦します。</p>

第2章 子育て・教育・文化分野

《めざす姿》安心して子育てができ、心豊かで、たくましい人が育つまちづくり

《シンカポイント》

真価	<p>●安来固有の歴史文化資源の活用</p> <p>たたら製鉄の歴史を伝える和鋼博物館の機能強化と、安来節や伯太太鼓などの伝統芸能の継承を通じて、子どもたちが誇れるふるさとの価値を育みます。</p>
深化	<p>●地域一体となった子育て・教育の体制</p> <p>子ども家庭センターを核とした切れ目ない子育て支援と、学校運営協議会による地域ぐるみの教育活動を通じて、安来の未来を担う人材を地域全体で育てます。</p>
進化	<p>●伝統と革新を組み合わせた特色ある教育</p> <p>ICTを活用した教育の充実や、eスポーツによる新たな交流、さらに金芽米を活用した特色ある食育など、安心して安来らしい創造的な子育てや学びの環境づくりに挑戦します。</p>

第3章 防災・防犯分野

《めざす姿》安全に暮らせるまちづくり

《シンカポイント》

真価	<p>●地域に根付いた消防団活動と地域見守り活動の伝統 地域消防団と自主防災組織の連携による防災体制や原子力災害対策、地域見守りネットワークによる高齢者の消費者保護など、地域ぐるみの安全・安心の仕組みを大切にします。</p>
深化	<p>●圏域を超えた広域連携と地域救急体制の構築 中海・宍道湖・大山圏域消防相互応援協定による近隣自治体との連携や、ドクターヘリ・ドクターカーとの広域医療連携により、強固な安全・安心の体制を築きます。</p>
進化	<p>●デジタル技術を活用した防災・防犯・消費者保護の革新 どじょっこTVによる防災情報の発信や消防団専用アプリの導入、さらに、ライフステージに応じた消費者教育の展開により、新たな安全・安心の仕組みづくりに挑戦します。</p>

第4章 産業・観光・雇用分野

《めざす姿》市民の挑戦を支え、安泰な暮らしができるまちづくり

《シンカポイント》

真価	<p>●特殊鋼産業と農業基盤、伝統文化の価値 特殊鋼関連企業の集積や大区画ほ場整備、安来節演芸館を核とした伝統芸能の振興など、ものづくりと農業、伝統文化が織りなす安来の産業の強みを磨きます。</p>
深化	<p>●産業振興を通じた地域内経済循環の深化 市内高校と地域の協働による人材育成や、有機農業と学校給食を結ぶ地産地消の推進、さらに企業誘致と地元就職支援による雇用創出など、産業間・地域内の経済循環を強めます。</p>
進化	<p>●先端技術による農林業の革新と新しい観光形態の創出 林業のDX化による生産性向上や、園芸作物の団地化・高収益作物へのシフト、新たなツーリズムの展開など、持続的に安泰な暮らしが実現できるように伝統産業と先端技術を組み合わせた価値創造に挑戦します。</p>

第5章 都市基盤・生活分野

《めざす姿》 快適・便利で、安住できるまちづくり

《シンカポイント》

真価	● 広域交通の結節点としての地理的優位性 山陰道の4車線化やスマートインターチェンジの整備により、安来市の地理的優位性を活かした広域交通の要衝としての価値を高めます。
深化	● 市民参加と広域連携による生活基盤の強化 住民参画による地域公共交通の見直し、水道事業の広域化の検討、土地区画整理事業への支援などにより、市民の暮らしを支える生活基盤の連携を強めます。
進化	● デジタル技術による行政サービスの革新と交通利便性の向上 行政手続のオンライン化による市民サービスのデジタル化を推進するとともに、スマートインターチェンジの整備を契機とした新たなまちづくりを進め、快適・便利で安住できるまちづくりに挑戦します。

第6章 自然・環境保全分野

《めざす姿》 心に安寧をもたらす恵まれた自然と共生するまちづくり

《シンカポイント》

真価	● 豊かな水環境と地域による保全活動の伝統 中海や飯梨川などの水環境の保全活動や植林活動を地域団体と協働で進め、豊かな自然と暮らしが調和する安来の環境価値を守ります。
深化	● 市民・事業者・行政の協働による環境保全体制 市民・事業者・行政の連携による循環型社会の構築と、地域に密着した環境教育の推進により、環境保全の輪を広げ、美しい風土を次世代に伝えます。
進化	● 地域資源を活用した新しい環境施策の展開 恵まれた自然を守るとともに、地域資源を活かした独自のエネルギーサイクルの確立と、公共施設への再生可能エネルギー設備の導入により、環境にやさしい持続可能で安寧に暮らせるまちづくりに挑戦します。

第7章 参画・協働・行財政分野

《めざす姿》 つながりを深め、オール安来で、安定したまちづくり

《シンカポイント》

真価	●地域コミュニティと人権尊重の市民協働の伝統 交流センターを核とした地域課題の解決や自治会活動へのさらなる支援を進めます。また、市民一人一人の人権が尊重される社会の実現を目指します。
深化	●多様な主体による地域づくりと広域連携の深化 中海・宍道湖・大山圏域市長会との広域連携や、『小さな拠点づくり』、多文化共生や男女共同参画の推進など、“オール安来”を合言葉に多様な主体による協働のまちづくりを築きます。
進化	●デジタル技術と組織改革による市民本位の行政運営 安定した財政基盤を確立するとともに、行政事務のペーパーレス化や、部課を超えたプロジェクトチームの設置などにより、市民ニーズに柔軟に応える行政運営に挑戦します。